



防府市

Hofu City



「地域ぐるみで子どもの成長をめざして参画する」

防府市地域連携教育アドバイザー 渡邊 哲郎

地域まるごと学校「防府モデル」の平成30年度重点取組項目は、①学校運営協議会・地域協育ネットの充実による、学校・地域課題の解決②学校・地域連携力「チーム」作成による、ふるさとを愛する心の育成③家庭教育支援チームの連携による、家庭教育支援の充実です。「学校・家庭・地域が元気になるのは、子どもたちの成長があるからである。」という視点のもと、防府市全体で情報の共有と行動の連携に努めているところです。

防府市の推進構想

① 地域まるごと学校「防府モデル」の推進

防府市では、従来から推進している子どもを育てる教育のあり方に、4つの新たな視点を加え、コミュニティ・スクールを基盤とした学校・家庭・地域が連携した教育に取り組んでいます。小学校から中学校までの9年間を見通した教育の中で、知・徳・体のバランスのとれた子どもの育ちを見守る組織づくりを推進していきます。

② 4つの視点

(1) 学校運営

【めざすもの】

- 学校を開き、組織を開き、教育課程を開き、授業を開く。
- 教職員が替わっても揺るがない学校をつくる。
- 他の学校がまねをしたいと思えるような、わくわくする取組を行う。
- いじめ、不登校など学校課題の解決に、地域と一緒に取り組む。

【期待するもの】

- 学校の課題や成果を公表することで、保護者や地域住民の理解や承認が得られる。
- 学校課題の解決に向けた取組に対して、保護者や地域の協力が得られる。
- 学校運営協議会による学校関係者評価に基づき、教育活動が見直される。
- 学校への批判や苦情が減少する。
- 学校運営協議会が授業改善に関わることで人材育成が図られ、児童生徒の学力向上につながる。
- 学校での取組が学校運営協議会で価値づけられ、地域に発信される。

(2) 学校支援

【めざすもの】

- ボランティア活動を計画的に行うことで、学校支援の充実を図る。
- ゲストティーチャー、学習補助、安心安全見守り隊、学校環境整備など様々な活動が行われ、地域住民が学校へ来校する機会が増える。
- 学校の様々な活動を地域のボランティアが支援することで、教育活動の充実や教員が子どもと向き合う時間の拡充を図る。
- 学校が子どもにとって豊かな体験の場となる。

【期待するもの】

- 保護者や地域住民がボランティアで積極的に学校に関わる。
- 地域住民の学校に対する見方が好意的・協力的になる。
- 多くの協力により学校の施設や環境が整備される。
- いじめ・不登校・暴力等、生徒指導の課題が改善される。
- 児童生徒の学習や教育活動に対する意欲が高まる。
- 教職員が子どもと向き合う時間が増える。

(3) 小・中連携

【ポイント1】 段差の解消

- 小学校6年生は、中学校に上がることの不安解消。

【ポイント2】 学力の向上

- ① 子ども理解の一貫性 ② 教育目標の一貫性と学習目標の設定
- ③ 学習指導の継続性 ④ 学習内容の系統性

【ポイント3】 地域に根ざす

- 子ども会や地域のサークル活動、異年齢の交流、保護者やお年寄りとの交流祭りや地域の行事など、地域を挙げての子育ての取組の中への連携の位置づけ。
- 幼保・小・中の縦のつながりと、家庭・地域・学校という横のつながりをしっかりつくり、その中心で学校と公民館がコーディネート。

【ポイント4】 教職員の意識が変わる

- 幼稚園・保育園、小学校、中学校、高校も含めて、校種間連携を進めることによって、お互いの文化の良い点を教職員が学び合うことが必要。

(4) 地域貢献

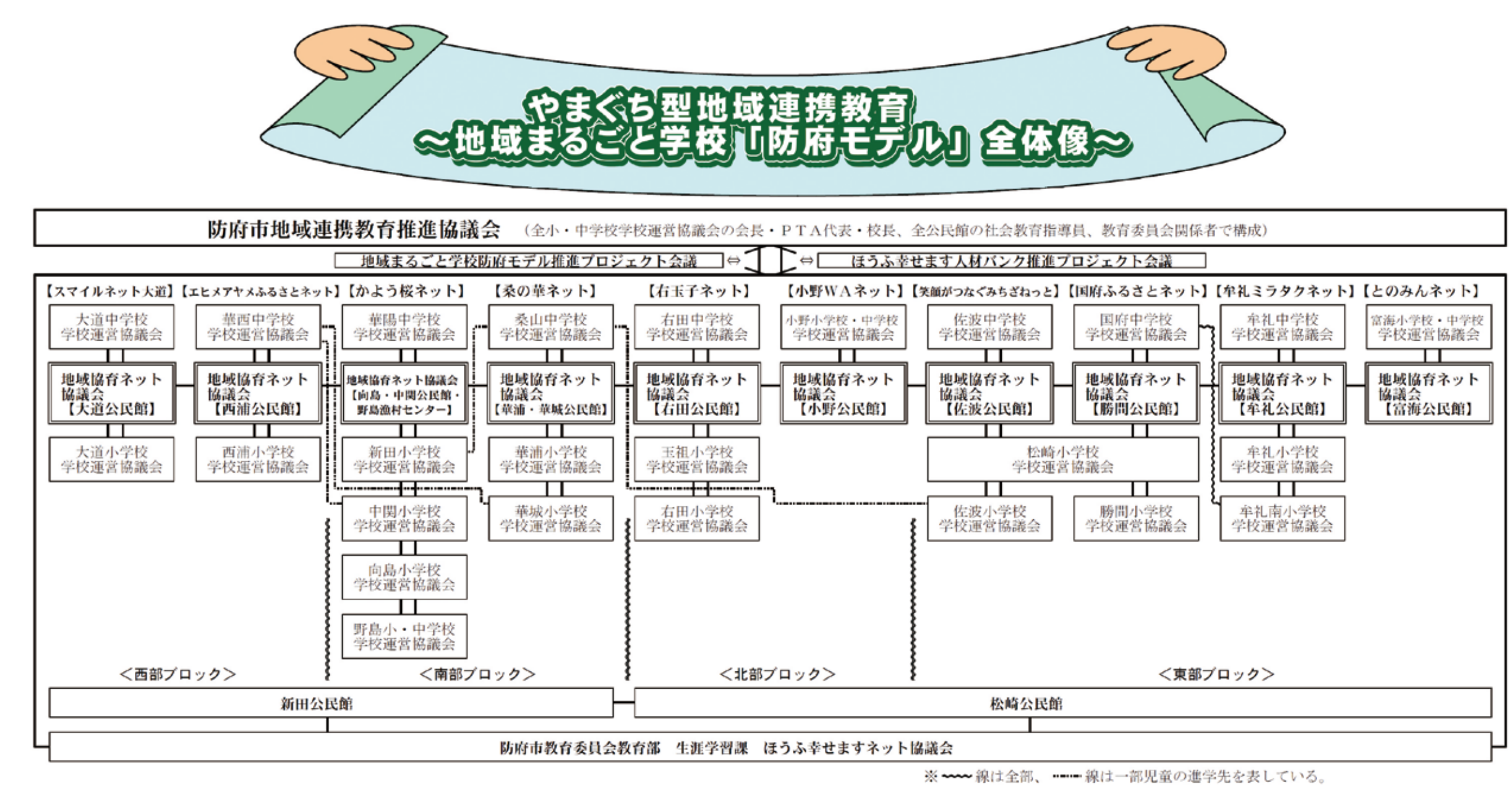
【めざすもの】

- 地域行事やボランティア活動への参加により、子どもが地域の大人とふれあう機会や多様な経験をする機会を拡充する。
 - 学校が、地域住民の経験や学習の成果を活用する場となり、生涯学習社会の実現に資する。
 - 学校が、地域の大人も学べる場となり、大人同士の関係づくりや絆づくりが地域のつながりへと広がり、まちづくりへと発展する。
- 【期待するもの】
- コミュニティ・ルームを開設し、大人の集いの場を確保する。
 - 学校での「大人の学び」が充実する。
 - 保護者や地域住民が、学校に来るのが楽しいと感じる。
 - 地域行事に教職員や児童生徒が積極的に参加する。
 - 学校行事に保護者や地域住民が積極的に参加する。
 - 学校の取組が、地域の活性化につながる。



③ 地域まるごと学校「防府モデル」構想

知・徳・体のバランスのとれた子どもの育ちを見守る組織を下のように構想しました。学校運営協議会等の熟議や協働とともに、「幸せ人材バンク」は、私たちがめざす子どもや学校の姿に欠かせない推進力であり、それぞれの機能を公民館がつなぎます。



学校運営に係る取組

学校支援に係る取組

地域貢献に係る取組

学校(園)が連携した地域ぐるみの取組

取組

学校運営に係る取組



防府市立桑山中学校

学校運営協議会に生徒会執行部が参加し、学校評価の結果をもとに熟議を行った。「学力向上」、「あいさつ」、「生活習慣」について、生徒の自主性を伸ばす方策が提案された。

学校支援に係る取組



防府市立牟礼小学校

地域の方の全面協力のもと、ふるさと学習を行った。千歯や回転脱穀機などを用いた農業体験や、竹馬のりや餅つきなどの文化的活動に取り組んだ。

地域貢献に係る取組



防府市立右田中学校

地域イベント「右田お田植祭」に毎年継続して参加している。弓鎖女や巫女に扮して昔ながらの田植え風景を再現し、太鼓などの演奏や合唱で会場を盛り上げた。

学校(園)が連携した地域ぐるみの取組



スマイルネット大道(大道小、大道中、大道公民館)

地域行事の「大道まつり」への児童生徒の積極的な参加について企画・支援に取り組んだ。ステージイベントの「大道お笑い講演手権大会」に児童生徒が参加し、伝統行事を身近に感じる場になった。

学校運営に係る取組



防府市立向島小学校

学校、保護者、地域住民が協力してオープンスクールの案内チラシを防府駅等で配布した。小規模特認校として児童数増に向けた学校課題を共有することができた。

学校支援に係る取組



防府市立華城小学校

家庭科のミシン縫いの学習の際、地域の方に指導の補助をしていただいた。児童一人ひとりの課題に応じた個別指導により、お気に入りの作品ができあがった。

地域貢献に係る取組



防府市立牟礼南小学校

公民館サークル活動の作品が廊下壁面に展示され、児童、来校者が自由に観覧できる。児童の鑑賞文を作者の方に送るなどして、地域の方との交流を深めている。

学校(園)が連携した地域ぐるみの取組



防府市立国府中学校、PTA

家庭科の保育実習として、乳幼児とのふれあい体験学習を実施した。子育て中の親の交流の場、支援の場にもなり、家庭教育支援としてよい機会となった。